熊本地震復興支援
「熊本未来への懸け橋プロジェクト」

「幼児への運動によるリフレッシュ事業（h28 年度)」　報告

熊本地震から１年が経ちました。様々な復興が進む中無視できないのが、『心の復興』であります。発災後から様々な運動を通した心のリフレッシュ支援活動してきた中で、子供とそれを取り巻く大人の心の部分の重要性を感じ、その中でも幼稚園・保育園に目を向け、園の正規時間内での運動遊びの提供により、子供達の「笑顔」をさらに引き出すとともに、先生方も被災されながらの業務の中へ、外部の指導者が入ることで、客観的に子供達を観察する時間や、少しほっとする時間を定期的に提供する事で、心の復興の一助となれないかと考え実施した。

≪内容≫

『幼児体育教室』

【時間】　園の正規時間内

【対象】　年長・年中・年少

【費用】　浄土宗平和基金
全国女性会館協議会支援金
全国総合型 SC 支援金
その他支援金に関してはＨ２９年事業に繰越

【回数】　継続的に実施

【指導員】幼児体育の専門スタッフ・学生ボランティアを派遣
所属：(一社)Fun&Fit　・　ひかわスポーツクラブ　・　熊本マシマシ計画

【実施園】平成２９年３月末日　計３５ｈ
・益城町立益城幼稚園　２ｈ×５日
１０月２６日　１２月１５日　１月３１日　２月２２日　３月７日
・益城町立益城第二幼稚園　２ｈ×２日
１月３０日　２月２７日
・益城町立益城第四保育所　２ｈ×６日
１２月５・２６日　１月２３日　２月２０日　３月２・２２日
・益城町立益城第五保育所　２ｈ×３日　１ｈ×３日
２月２・１３・２７日　３月１３・１６・２９日

【その他関連実績】　≪日本財団支援事業≫
ひかわスポーツクラブ受託　平成 28 年 8 月～平成 29 年 3 月　各園１２ｈ　計６０ｈ
各園最大１２時間の幼児体育教室の実施
・西原町立にしはら保育園
・山都町立金内保育園
・御船町立高木保育園
・熊本市立城東保育園
・熊本市立麻生田保育園

【成果】

緊急対応期に「幼児への運動によるリフレッシュ事業」を実施していく事で、先生方から「幼児体育教室がある日は特に子ども達がいきいきして登園してくる。」「先生方の勉強の場にもなっている。」当初掲げた目的以上の達成ができたと考える。

【課題】

「幼児への運動によるリフレッシュ事業」を実施してきた事で、地震の影響によって地震前に必然的にあった運動環境を失っている子ども達がいる事が見えてきた。

要因①園舎が被災した園は仮園舎で保育し、身体を動かす十分なスペースが確保されていない。
要因②生活環境の変化で、日常生活範囲内で思いっきり動ける環境が激減した
要因③仮設の生活で生活再建を優先し、子どもの習い事を断念
要因④地震により活動できる場が無くなり、活動中止や遠方への活動拠点変更に伴う送迎の負担で習い事の継続を断念

上記の様な要因から課題が出てきている。

「幼児の運動機会保障事業（h29 年度）」　報告

熊本地震から１年が経ち、「幼児の運動によるリフレッシュ事業」を継続してきた結果、災害により運動機会を失った子ども達がいる事が表面化してきた、運動の基盤をつくる運動遊びや外遊びを、園の被災により、災害後 10 ヶ月実施できていない幼児たちや、仮設・みなし仮設生活で、生活環境の変化による運動機会の損失もあり、日常の運動機会を保障する為に、全国からの支援金や助成金を活用し、実施した。

≪内容≫

『幼児体育教室』＋『保育士への運動指導ノウハウの伝達』

【時間】　園の正規時間内

【対象】　年長・年中・年少　※希望によっては未満児（3 園実施）

【費用】　NIPPON IT チャリティー駅伝実行委員会　（東京）
NPO 法人健康づくりフォーラム　（鹿児島）
NPO 法人健康づくり推進機構 BTB　（兵庫）
栃木県佐野市あそ商工会むらおこし実行委員会
全国の総合型地域スポーツクラブ関係支援金
大村詠一様よりフィットネス関係の皆さん
えがお＋for kids sports　（徳島）
ジャパンプラットフォーム※東北研修含む
その他支援募金箱

【回数】　継続的に実施

【指導員】幼児体育の専門スタッフを派遣
所属：(一社)Fun&Fit　・　ひかわスポーツクラブ

【実施園】平成２９年４月～平成３０年３月末

・益城町立益城幼稚園　２ｈ×１２日
４月２４日　６月１２日　６月２９日　７月１０日　９月１１日　１０月１６日
11 月２０日
１２月６・１５日　１月１２日　２月２３日　３月７日

・益城町立益城第二幼稚園　２ｈ×１２日
５月１５日　６月２・６・２０・３０日　７月１１・１８日　９月４日　１０月１３・２０日　１月１９日
２月１６日

・益城町立益城第一保育所　２ｈ×６日
６月２８日　１０月５日　１２月５日　１月２６日　２月１３日　３月６日

・益城町立益城第二保育所　２ｈ×１２日
４月２７日　６月５日　７月４日　９月７日　１０月２３日　１１月１６日　１２月１８日　１月１５日
1月２９．３１日　２月５日　３月１日

・益城町立益城第三保育所　２ｈ×１２日
４月１７日　５月８日　６月７日　７月３日　９月６日　１０月１１日　１１月８日
１２月１１日　１月１０日　１月２２日　２月１９日　３月５日

・益城町立益城第四保育所　２ｈ×１２日
４月２１日　６月１９日　６月２３日　７月１４日　９月８日　１０月１９日　１１月６日　１２月１３日　　１２月２２日　１月１６日　２月２日　３月９日
・益城町立益城第五保育所　２ｈ×１２日
４月１２日　５月１７日　６月１４日　７月５日　９月１２日　１０月２５日　１１月２２日　１２月１９日　　１月２３日　２月１４・２８日　３月１２日
・御船町立高木保育園　２ｈ×１２日
６月９日　７月７日　９月１日　１０月６・２７日　１１月１７日　12 月２６日　１月５・１８日　　２月１・１５日　３月２日

【成果】

昨年度に出てきた課題に対して、ただ継続的に指導に入る事だけでなく、先生方に日常の運動機会の重要性や子ども達の状態から必要な動作を抽出し向上する遊びを伝え、運動を日常化していく事で「運動機会の保障」を形にしてきた。

共に環境を創ってきた事で、子ども達の動作に関して、想定していた以上の変化が先生方からの言葉や子ども達の動作や行動より読み解く事ができた、先生方からのヒアリングからも、運動への認識･意識の向上や、日常の保育時の運動活動が増えた事が見て取れたので、大きな成果と考える。

【課題】

来年度も仮設園舎での保育が決まっている園が 1 園、他の園からも仮設住宅が解消されるまでは、継続して欲しいと要望が上がっているが、今年度 10 月以降は資金も尽き完全ボランティアでの支援活動になっており、決まっている支援日程はボランティアで実施していくが、来年度の実施に関して通常業務と並行してできるかの確証が出せていない状況である。

又、先進地視察として東日本大震災の支援活動を学びに東北へ研修に行った際に感じた事は、復興支援での運動というのは「人命を守る為の運動　＊エコノミークラス症候群予防　等」「心のケアとしてリフレッシュ目的の運動」この 2 点に関して災害時で実践されてきており、**「運動機会の損失を補完する」**支援として、幼児期への取り組みは見えてこなかった『幼児期の運動経験の損失による就学後の運動のビハインド』『子ども達の肥満指数の』など災害が原因で運動被災が起きている。実際仮設園舎の園から進学する小学校では 1 学期だけで骨折者が 7 名と、常時では考えられない状況に、校長先生から「この状態は熊本地震が影響していないとは言えない」とコメントが出るほど、災害時の運動がその先の運動に大きく影響を及ぼすと感じた。

【展開】

助成金の申請、行政へのアプローチ（先生方の研修の場としての予算化）クラウドファウンディングへのチャレンジ・被災地エリアでの新規事業の収益　等の資金調達の準備を進めている。又、再度支援金の募集も考えていく。

災害大国の日本の中で、この支援で終わるのでは無く、誰でもどこでもいつでも実施できる、運動カリキュラムの開発をしていく事が、熊本地震の教訓を次世代に繋ぐために必要であると考えるので、災害時に低下しやすい体力を検証する測定を行い、その低下しやすい体力をどこでも出来るプログラムの開発の為の研究が必要で

「運動機会の保障」⇒「災害時の運動指導研究」

に移行していく方向で調整を行い、平成３０年度事業を資金調達の目途がつけて実施する。

「災害時の運動指導研究事業（平成３０年度）」報告

災害で幼児期に必要である多様な運動機会が減少し、体力低下が起きているが、実際どの部分の低下が著しいのか、又、その低下した体力を平均値まで押し上げていく為に、誰でもどこでも実施できる「遊び」はどのようなものであるかを、理学療法士と連携して検証し、新たなプログラムを開発し、誰でも実施できるようにHPにプログラムを掲載しダウンロード出来る様にする。そのことにより、今度どこで起きるかわからない災害時に、子ども達の運動機会を保障しながら、災害による運動のビハインドをなるべく負わない、運動支援を確立する事で、子ども達の未来に運動をつなげていく。

≪内容≫

『幼児体育教室』＋『保育士への運動指導ノウハウの伝達』＋『動作の研究』

『災害時の運動支援プログラムの作製』

【対象】　年長・年中・年少　※希望によっては未満児

【費用】　NIPPON IT チャリティー駅伝実行委員会　（東京）

【回数】　年間２回の体力測定を行い検証する

【指導員】幼児体育の専門スタッフを派遣

所属：(一社)Fun&Fit　・　ひかわスポーツクラブ

マチラボ～マチと医科学研究所～　他

【測定内容】　異なる狙いで２種類の測定を行い、被災地で低下していると感じ体力の現状を測定

① ネコぶら下がり　（腕の筋持久力）

仮園舎・仮説園舎で 2 年過ごした子ども達は、日常の中で園庭や大型遊具で遊ぶ経験が乏しく、今までの支援活動で、上肢（特に腕の引き付け）の弱さが目立って感じていた為、就学後の体育で、子ども達がつまづきやすい種目でもある「逆上がり」につながる事も考え、この項目の測定をすることとした。

② 連続ジャンプ跳びこし　（瞬発力系）

仮園舎・仮設園舎で 2 年過ごした子ども達は、日常の中で野外の活動が少なく、園舎内での活動がメインになる傾向があった。昨年度までに支援を行った際に、ジャンプ動作が発育発達の観点と経験から観た時に、動作に違和感があった。文科省が出した幼児期運動指針の中の測定項目の中に「連続ジャンプ跳びこし」の項目があったので、評価対象としても多くのデータと比較ができると考え測定することとした。

【実施園】

益城町立幼稚園	6 月 26 日	1 月 31 日	
益城町立第２幼稚園	6 月 21 日	2 月 12 日	
益城町立第１保育所	6 月 18 日	3 月 5 日	
益城町立第２保育所	7 月 4 日	2 月 5 日	
益城町立第３保育所	6 月 15 日	3 月 6 日	
益城町立第４保育所	6 月 28 日	1 月 22 日	
益城町立第５保育所	6 月 22 日	1 月 29 日	※仮設園舎
高木保育園	11 月 15 日	1 月 24 日	※仮園舎　本年度より新園舎（民営化）
熊本市立麻生田保育園	7 月 19 日	2 月 7 日	

そう

Stole my Heart

「災害時プログラムをもとに保育士モニター研修事業（平成３１年令和元年度）」

災害時の運動指導研究事業で出てきた研究結果は、災害時の子ども達の運動能力（上肢の筋持久力）に関して、被災エリアと非被災エリアの園との数値の開きが統計的に認められ、園が全壊した事で園庭を無くした事や、住環境が変わった事で、日常の遊び環境が大きく変わった子ども達の運動におけるビハインドが認められた結果になった。上肢の力の部分は現代の幼児運動能力において、過去より大きく低下している現状の中で、災害により更に低下している事が数値で出てきた。この結果から読み取れた事は、日常の運動環境の改善に着手する事が、未来の災害時に子ども達の運動を担保する仕組みが必要になってくると考える。よって今回の中で抽出した「データ」と、幼稚園教諭・保育士の皆さんから抽出した運動に関連する「悩み」を元に組み立てた運動プログラムの実施を行う。

≪内容≫

『幼児体育教室』＋『保育士への運動指導ノウハウの伝達』

【対象】　年長・年中・年少　※希望によっては未満児

【費用】　NIPPON IT チャリティー駅伝実行委員会　（東京）　他

【回数】　現場ヒアリング・実践指導・アンケート調査　１セットで実践

【指導員】幼児体育の専門スタッフを派遣

所属：(一社)Fun&Fit　・　ひかわスポーツクラブ

マチラボ～マチと医科学研究所～　他

【内容】

現地ヒアリングと先生方への運動に関する「悩み」を集約する為にアンケート調査をする。昨年度の研修結果と悩みアンケート調査の結果をもとに、悩みの解決につなげる運動プログラムを在園児に対して指導をし、現場で研修を行う。その後、実践に対するアンケート調査を行い、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導ができる環境を提示して行く。

この内容で実践し、保育士・幼稚園教諭の心理も学ぶ事で、熊本地震で必要性がより強調された、災害時における幼児期の運動をサポートする為のガイドラインと、被災地で被災した園の職員だけでも実践しやすい運動プログラムの開発を益城町の先生方と共に行っていく。

【実施園】

益城町立幼稚園　　１２月１３日
益城町立第２幼稚園　　１月２２日
益城町立第１保育所　１２月１７日
益城町立第２保育所　　１月２３日
益城町立第３保育所　　１月２４日
益城町立第４保育所　１２月　４日
益城町立第５保育所　　１月２１日

※２０２１年第６４回全国保育研究大会にて
上記の実施先である益城町立保育園から災害時の運動指導研究データを活用し研究発表を行う。また同時に研究発表会資料のサポートも行う

「災害時プログラムをもとに保育士モニター研修事業（令和２年度)」

２０２１年第６４回全国保育研究大会に向けてデータ提供及び資料サポート、開発プログラム提供

前年度の研究をもとに開発した「FunFit オリジナル運動プログラム」を在園児・各園の保育士に対して指導研修を行い、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導ができるようにする。※同時に測定をする定期的に職員が実施しているプログラムに対してフィードバックやスキルアップ研修を行う。半年後に再度測定を行い、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導で向上したかを研究調査する。

同時に保育研究大会に必要なデータ及び資料サポートを行う

≪内容≫

『幼児体育教室』＋『保育士への運動指導ノウハウの伝達』『プログラム開発』

【対象】　年長・年中・年少　※希望によっては未満児

【費用】　一般社団法人 Fun&Fit 予算、益城各保育予算

【回数】　現場ヒアリング・実践指導・アンケート調査　１セットで実践

【指導員】幼児体育の専門スタッフを派遣

所属：(一社)Fun&Fit　・　ひかわスポーツクラブ

マチラボ～マチと医科学研究所～　他

【内容】

現地ヒアリングと先生方への運動に関する「悩み」を集約する為にアンケート調査をする。昨年度の研修結果と悩みアンケート調査の結果をもとに、悩みの解決につなげる運動プログラムを在園児に対して指導をし、現場で研修を行う。その後、実践に対するアンケート調査を行い、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導ができる環境を提示して行く。

この内容で実践し、保育士研究大会資料を一緒に作成していくことで園の職員だけでも実践しやすい運動プログラムの開発することができた。

また今年度は新型コロナウイルスの影響もあり感染症対策を含めた【複合災害】について密にならない、お部屋でもできるプログラムも提供することができた。

【実施園】

益城町立第２保育所　　７月３０日　８月４日・11 日　９月４日　10 月５日・19 日

益城町立第３保育所　　12 月 11 日　１月 19 日

益城町立第４保育所　　11 月 11 日・17 日

益城町立第５保育所　　１月 15 日　２月 12 日・17 日

『今後の展開』

先生方と開発したプログラムをもとに、保育士の先生方がよりわかりやすいように研修を継続していく。

また、この５年間のプロジェクトのノウハウが、他県や西日本豪雨人吉で活かされている熊本地震支援をきっかけに多くの方の役に立てていることを実感します。

益城町から全国、世界にこのノウハウが発信できるように引き続き宜しくお願い致します。

「開発プログラムをもとにノウハウ提供、複合災害事業（令和３年度)」

西日本豪雨人吉や他県災害支援、新型コロナウイルス預かり支援での開発プログラム提供

研究をもとに開発した「FunFit オリジナル運動プログラム」の効果を実感した園や益城町から他県や他園に口コミとして広がり、これまでのノウハウをもとに、在園児・各園の保育士に対して指導研修を行い、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導ができるようにする。
また、新型コロナウイルスが原因で休校休園となり居場所がない子ども達への野外活動を提供する。

≪内容≫
『幼児体育教室』＋『開発プログラムをもとに保育士へのノウハウ伝達』
【対象】　年長・年中・年少　※希望によっては未満児
【費用】　一般社団法人 Fun&Fit 予算、益城各保育予算、ベネッセ基金
【回数】　現場ヒアリング・実践指導・アンケート調査　１セットで実践
【内容】
現地ヒアリングと先生方への運動に関する「悩み」を集約する為にアンケート調査をする。昨年度同様に研修結果と悩みアンケート調査の結果をもとに、悩みの解決につなげる運動プログラムを在園児に対して指導をし、現場で研修を行う。その後、実践に対するアンケート調査を行い、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導ができる環境を提示して行く。
また新型コロナウイルスの影響もあり感染症対策を含めた【複合災害】について感染症専門のドクター監修のもと、密にならないアウトドアプログラム、道具をシェアしないプログラムも提供。

【実施日】
■西日本豪雨人吉支援　　※下記の資料参考
2021 年 1 月―3 月の期間は、こがね保育園・渡保育園、渡・一勝地小学校へ月 1 回指導実施
■沖縄県アウトドア研究　ノウハウ提供（オンライン）　4 月 13 日
■新型コロナウイルス預かり支援　4 月 15 日―5 月 29 日

【所感、課題】
新型コロナウイルス感染状況や国からの緊急事態宣言などにより活動がおもうように実施できなかった。しかし「子ども第一」で取り組むプロジェクトであるため、指導員の安全面も配慮しながら無理の無いように「屋外での活動」のみ実施した。
また、保育士研修に関しては「オンライン研修」で実施したが、フィードバックやアドバイスといった細かい指導ができないため、保育士・幼稚園教諭だけで狙いのある運動指導ができる環境を提示するのは難しかった。

【今後の展開】
「オンライン研修」用に開発プログラムをアレンジする
未来の教職員（学生）へのノウハウ提供できるような研修を取り組む。

日付	エリア	ジャンル 物資・掃除・ヒアリング・指導	時間
7月9日	芦北	物資、ヒアリング	10:00-13:00
7月12日	人吉	物資、掃除、ヒアリング	10:00-16:00
7月13日	三ヶ浦・一勝地	物資、ヒアリング	10:00-15:00
7月16日	青井阿蘇神社	物資、掃除	10:00-16:00
7月18日	やつしろハーモニーホール	指導(八竜小学校)	14:00-18:00
7月19日	青井阿蘇神社	物資、掃除	12:00-16:00
7月21日	柳瀬	物資、掃除	10:00-13:00
7月22日	井沢熊野座神社	物資、掃除	12:00-16:00
7月23日		Fun＆Fit キャンプ招待６名	
7月27日	やつしろハーモニーホール	指導(八竜小学校)	14:00-18:00
7月30日	神瀬	物資、掃除、ヒアリング	10:00-13:00
8月1日		Fun＆Fit キャンプ招待５名	
8月4日	西人吉	物資、掃除	10:00-13:00
8月5日	西人吉	物資、掃除	10:00-13:00
8月8日		キャンプ招待３名	
8月11日	上新	物資、掃除、ヒアリング	8:00−15:00
8月12日	上新	物資、掃除	8:00−15:00
8月12日		Fun＆Fit キャンプ招待２名	
8月14日	青井阿蘇神社	物資、掃除	12:00-16:00
8月15日	芦北	物資	10:00-13:00
8月16日	芦北	物資	10:00-13:00
8月21日	七地	物資	12:00-15:00
8月27日	上新	物資	10:00-13:00
10月16日	渡、一勝地	ヒアリング	10:00-16:00
11月13日	渡	指導(渡保育園)	10:00-13:00
11月20日	一勝地	指導(こがね保育園)	10:00-13:00
		指導(渡・一勝地小学校)	14:00-17:00
12月11日	一勝地	指導(こがね保、渡・一勝地小)	10:00-17:00
12月16日	渡	指導(渡保育園)	10:00-13:00